

2020年7月21日

クールジャパン機構

(株式会社海外需要開拓支援機構)

山形県鶴岡市の宿泊施設「スイデンテラス」をハブとした 庄内のインバウンド・地方創生事業へ出資

- クールジャパン機構は、山形県鶴岡市にて、事業を通じて地域の課題を解決する「街づくり会社」として活動するヤマガタデザイン株式会社（以下、YD）の子会社で、観光・農業生産事業を行うヤマガタデザイン リゾート株式会社（以下、YDR）に対し、最大15億円の出資を決定。
- YDは、2018年9月、「山形庄内の魅力を体感する、田んぼに浮かぶホテル」をコンセプトに、世界的建築家の坂 茂氏による設計のもと、鶴岡市に宿泊滞在複合施設「SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE」（以下、スイデンテラス）をオープン。同施設を拠点に、庄内の豊かな自然・食・文化等の観光資源を活用し、自ら有機農業生産事業を展開するとともに、地域の事業者と連携し体験アクティビティを提供。地域観光資源と有機農業を軸に、滞在期間が長めの訪日リピーターをはじめとする外国人旅行客もターゲットに庄内の魅力を世界に発信。
- クールジャパン機構は、本件出資を通じて、YDRによる観光・有機農業設備の拡充や地域の事業者との連携強化など、庄内全体の観光価値向上の取組を支援。これにより、既に確立された観光地のみならず、庄内のように隠れた魅力を持つ地域にインバウンド需要を取り込み地域経済を活性化。獲得したノウハウの他地域への展開も見据えながら、「インバウンド×地方創生」の成功事例を創出。
- なお、本件は新型コロナウイルス感染症の事態収束後を見据え、YDRの成長および庄内地域の発展のための資金として活用いただくことを想定。



■ 出資の背景

日本のインバウンド観光については三大都市圏以外の地域のポテンシャルが注目されており、訪日客の訪問先に関する観光庁データでは、2012 年には「地方部のみ」が「三大都市圏のみ」より下回っていましたが、その後「地方部のみ」の訪問が急速に増え、2018 年には「地方部のみ」が「三大都市圏のみ」の 1.4 倍となっています¹。その中で、山形県の外国人延べ宿泊者数は決して多くありませんが²、逆に言えば同県の未だホットスポット化していない地域で成功事例を作ることのポテンシャルは大きく、そのノウハウを他地域へ展開できれば、地域での訪日インバウンドの活性化へ大きなインパクトを与えるものと見込まれます。

■ 出資決定

クールジャパン機構は、山形県鶴岡市で庄内の「街づくり会社」として活動する YD の子会社で、観光・農業生産事業を行う YDR に対し、最大 15 億円の出資を決定しました。本件は、庄内地域全体の事業者と連携しながら取り組むインバウンド案件として投資検討を続けてきたものであり、新型コロナウイルス感染症の事態収束後を見据え、YDR の成長および庄内地域の発展のための資金として活用していただくことを想定しています。

■ 出資意義と狙い

クールジャパン機構は、本件出資を通じて、YDR による宿泊滞在複合施設「スイデンテラス」や有機農業設備の拡充、観光と有機農業を組み合わせたアグリツーリズムの促進、地域の事業者との連携強化、海外に向けたマーケティングなど、庄内全体のインバウンド・エコシステムの創造と地方創生に向けた取組を支援します。これにより、既に確立された有名観光地のみならず、隠れた魅力を持つ地域にインバウンド需要を呼び込むとともに、コト消費に関心が高い外国人旅行客に地域が一体となって「体験」を提供することを通じ、地域経済を活性化します。また、獲得したノウハウの他地域への展開も見据えながら、「インバウンド×地方創生」の成功事例創出を目指します。なお、クールジャパン機構は既存投資案件と YD の幅広い協業を支援し、インバウンド関連の共同企画や庄内への集客プロモーションなど具体的施策実現に貢献してまいります。

¹観光庁「令和元年観光白書」。三大都市圏とは「東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、大阪、京都、兵庫」の 8 都府県。

²観光庁「宿泊旅行統計調査」（平成 31 年 1 月～令和元年 12 月分（年の速報値））

■出資先事業の概要

YD は、山形県鶴岡市にて地域全体の課題を事業としてデザインし、解決するための取組を行っています。2018年9月には、最先端のバイオテクノロジーの研究施設やベンチャーが集まる「鶴岡サイエンスパーク」内（アクセス：羽田空港から庄内空港まで1時間のフライトの後、車で約15分）に「スイデンテラス」をオープンしました。「スイデンテラス」は、庄内を象徴するランドスケープの一つである"水田"から着想を得て、「山形庄内の魅力を体感する、田んぼに浮かぶホテル」をコンセプトに世界的建築家の坂 茂氏により設計された体験型アートホテルです。YDは「スイデンテラス」を拠点に、庄内の豊かな自然・食・文化等の観光資源を活用し、自ら有機農業生産事業を展開するとともに、地域の事業者と連携し体験アクティビティを提供しており、地元行政からの信頼も厚く、地域観光資源のコーディネーター及び地方創生の推進役として庄内で独自の存在感を発揮しています。また、国内旅行者のみならず滞在期間が長めの訪日リピーターをはじめとする外国人旅行者もターゲットに庄内地域全体の魅力を世界に発信しています。YDでは、このたびのクールジャパン機構の出資を経て、新型コロナウイルス感染症に関する状況も十分に踏まえながら、まずは「スイデンテラス」のレストラン、温泉、ライブラリなどの設備や、有機農業設備を拡充するとともに、農業をはじめとする庄内ならではの体験アクティビティをさらに充実させ、宿泊客に提供していく予定です。特にレストランでは、「Farm to Table」というコンセプトのもと、自社農業生産事業や地域の一次産業の事業者との連携を通じて、旬にこだわった食材を畑から直接提供できるようにするなど、庄内の食をさらに発信していきます。

ヤマガタデザイン株式会社について

設立 : 2014年8月

所在地 : 山形県鶴岡市

代表取締役 : 山中 大介

事業内容 : 地方都市の課題を希望に変える街づくり会社として2014年8月に設立。グループ全体でホテル業の「ショウナイ ホテル スイデンテラス」、教育業の「キッズドーム ソライ」、人材紹介業の「ショウナイズカン」、農業生産の「SHONAI ROOTS」、農業人材育成の「鶴岡市立農業経営者育成学校(SEADS)」（運営受託）、農業機械開発の「有機米デザイン」を展開。

ホームページ : <https://www.yamagata-design.com/>

ヤマガタデザイン リゾート株式会社について

設立 : 2020年3月
所在地 : 山形県鶴岡市
代表取締役 : 山中 大介
事業内容 : ホテル事業(スイデンテラス)、農業(生産/SHONAI ROOTS)

SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE (ショウナイホテル スイデンテラス) について

開業 : 2018年9月
所在地 : 山形県鶴岡市
客室 : 119室
敷地面積 : 約34,600平方メートル(延床面積: 約7,500平方メートル)
ホームページ : <https://suiden-terrasse.yamagata-design.com/>

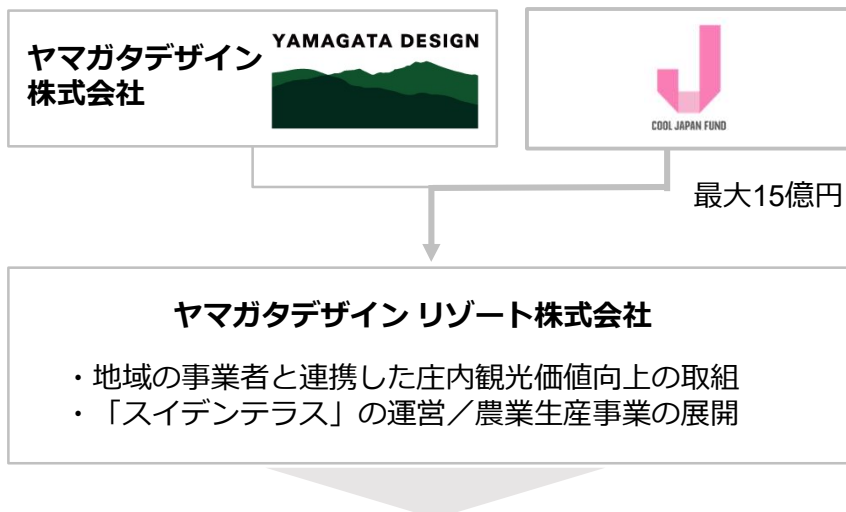
本資料についてのお問合せ先

クールジャパン機構(広報担当: 湯下、奥山) TEL 03-6406-7500

ホームページ (<https://www.cj-fund.co.jp/>)

山形県鶴岡市の宿泊施設「スイデンテラス」をハブとした 庄内のインバウンド・地方創生事業へ出資

プロジェクト・スキーム



庄内地域で「インバウンド×地方創生」の成功事例を創出

ヤマガタデザインの取組

(1) 宿泊施設運営事業

→世界的建築家が設計した体験型アートホテル「スイデンテラス」の運営（2018年9月オープン）



(2) 農業生産販売事業

→地域生産パートナーとともに、化学農薬肥料に依存しない有機野菜・有機米の供給体制を確保。鶴岡市や地元JAと共同で庄内地域ブランド「SHONAI ROOTS（ショウナイルーツ）」を立ち上げ、販売プラットフォームを構築。



この他、教育事業、人材紹介業、農業経営者育成事業などを展開し、庄内の「街づくり会社」として、地域全体の課題解決に取り組んでいます。